

## 目標達成計画

作成日: 2022年 4月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己評価番号	出来ていない点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	介護度が重度化している方が多い中、出来るだけコミュニケーションを図ろうと心掛けているが、日々の業務に追われ密に関われない事から、コミュニケーションにおいて、その利用者の持てる力を十分に引き出せていない。	利用者一人ひとりに密に関わる事で、表情の変化や言葉を引き出せるようになる。	食事や茶話会での介助中、連れ出しの際等、利用者とかかわりを持つ際に積極的に会話をする様にしたり、記録をする際には隣に座り、コミュニケーションを取りながら利用者の思いに耳を傾ける様にする。	6ヶ月
2		スピーチロックなど心や体を拘束するようなことはほとんどない。また毎月のユニット会議にて適切なケアの方法や接遇について話し合いをしているが、場面にそぐわない配慮に欠ける言葉がけや話し方、適切な声の抑揚での会話が出来ない事もある。	その時々々の場面に応じて配慮し、適切な声掛けや話し方が出来るようになる。	適切な声掛けや話し方が出来る様に、職員一人一人が会議の場で気づいたことを積極的に話す。接遇の研修会を開き、適切な声掛けや話し方ができるようにしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。